



2016.4.5

No. 267

MONTHLY

れんごう



<http://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会 発行責任者 杉山 元
〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル6F TEL (011) 210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

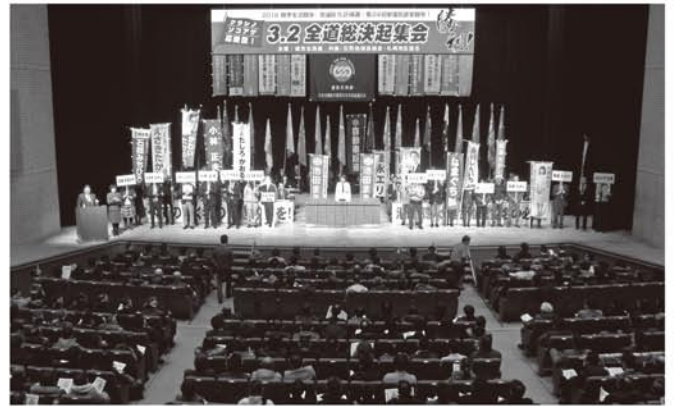
3.2全道総決起集会を開催!

2016春闘勝利!衆議院5区補選・第24回参議院選挙闘争勝利!へ1,350人結集

連合北海道は3月2日、札幌市教育文化会館において、2016春季生活闘争ヤマ場の闘いに向けた全道総決起集会を開催し、約1,350人の組合員・退職者等が参加した。

挨拶に立った出村会長は、「日本は分配がゆがんで格差が拡大するという社会問題を抱えている。賃上げこそ最大の景気対策であり格差は正と経済の好循環の両立が必要。立憲主義、民主主義を守るためには、一強他弱ではなく緊張感ある政治体制の実現が不可欠である」とし、春闘期における職場・地域の闘いととも、当面する5区補選の「池田まき」、7月の参院選における道選挙区「徳永エリ」、連合推薦比例12名の勝利に向けて組合員の結集を訴えた。

続いて、杉山事務局長が今春闘における情勢と具体的な闘い方について、これまでの「大手追従・大手準拠」から転換し、「持続性」「月例賃金」「広がり」「底上げ」の4つのキーワードを中心とした中小・非正規労働者の「底上げ・底支え」「格差是正」というボトムアップ型の運動にこだわって経済の好循環実現を図る。そのために、政策・制度要求の実現や、最低賃金の引き上げを掲げた「クラシノソコアゲ応援団!」行動と連動した取り組みの重要性を提起し、14日からの第1のヤマ場、引き続き中小・中堅、4月の地場・中小組合の



回答交渉に向けて組合員の積極的な参加を訴えた。

決意表明に立った電機連合の仙石事務局長は、産別統一闘争として中堅・中小組合への支援強化と波及効果拡大、バリューチェーン全体での付加価値の適正配分をめざす取り組みを報告。続いて全自交の鈴木事務局長が、「ライドシェア」と称する白タク合法化の動きに対し利用者や地域の安全・安心を守る運動への理解と協力を訴えた。その後、石狩地協の山本副事務局長が、これまで未加盟組合・未組織労働者への春闘参加を呼びかけてきており、今後も着実に支援の輪を広げていく決意を表明して、連合組合員のエネルギーで各闘争に勝利しようと力強く訴えた。

最後に、衆院5区補選と参院選挙区に立候補予定の池田まきさんと徳永エリさんが、参院選連合推薦比例候補予定者の産別代表とともに参加者の盛大な拍手の中で入場した。池田まきさんは、「貧困層の増加、民主主義の崩壊に対して、国民すべての声で自公政権にノーを突きつける」と勝利を参院選につなげる決意を述べ、徳永エリさんは、「国家主義、市場経済至上主義の下、自民党1強で国会ルールが壊され憲法も無視されている。議会制民主主義を取り戻すため安倍政治を止めなければならない」と呼びかけ支援を訴えた。出村会長からお二人に激励の花束が渡され、比例候補の全員完勝を誓い、参加者全員と団結ガンバローで締めくくった。

〈この記事のアドレス〉

<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=2039>



3.8国際女性デー全国統一行動北海道集会を開催 道内各地から約150名が参加、基調講演や産別報告で研鑽

連合北海道は3月5日、札幌市内において、「～2016春季生活闘争～3.8国際女性デー全国統一行動北海道集会」を開催し、北海道各地から10産別4地区連合より学生2名を含む154名が参加した。

来賓を代表し、徳永エリ参議院議員が連帯の挨拶を行い、畠山みのり道議会議員、三宅由美市議会議員、村上裕子市議会議員も参加した。

3.8国際女性デーは、1857年にニューヨークで起きた工場火災で多くの女性たちが亡くなったことを受け、3月8日に低賃金・長時間労働に抗議する集会が開かれたことが起源。その後、国連においてこの日は「女性の権利と平等のために闘う記念日」と位置づけられ、賃金・労働条件の向上を表す「パン」と、女性の尊厳、人権の確保を示す「バラ」をシンボルに、今も世界各国で様々な行動が展開されている。

連合でも、1996年から春季生活闘争の中に国際女性デーの行動を位置づけ、全国で行動を展開しているところで、その一環としての北海道集会となる。

冒頭、主催者を代表して、連合北海道女性委員会山田悦子委員長は、今まさに春闘の真只中、来場している多くの組合員の方々へ春闘課題・女性活躍推進法を取り巻く課題について情報の共有をお願いするとともに、先般開催された連合北海道「就活応援セミナー第8弾」での一端に触れ、「奨学金の返済が足かせとなり、若者が働き方を選択できる環境が狭まるのではないか」「女性の働く環境に求めること」等北海道における労働課題改善のために、男女を問わず制度の充実・浸透、働く環境の整備の必要性を訴えた。



基調講演では、北見消費者協会会長の樽田恵美氏が「自分らしい生き方を求めて」と題して講演し、自身が今まで生きてきた姿を通して、私達が「自分らしい生き方」を選択することへのエールを送った。

産別報告として医療現場の渡島地域ユニオン高橋病院労働組合の有田美佳委員長より、労働組合結成時期の経緯と非正規社員の組織化の推進・処遇改善の取り組みについて、また介護現場のUAゼンセン日本介護クラフトユニオン北海道総支部の林おりえ運営委員長より、介護現場で働く人の現状として、働く人のライフスタイルと仕事の関係が大きく影響し合い、非正規社員から正社員の選択もそこに拘る女性がいること、また介護の業界には、女性特有の「しなやかな強さ」が必要で管理者にも女性が多い現状があることなどが話され、介護は日本の未来を支える重要な仕事であると、やりがいを持って働く女性たちへの励ましも送られた。

最後に教育現場の北教組の佐々木清美常任委員長より、養護学校で働く人の勤務実態について、複雑な状況を抱える生徒の対応や、卒業生の職場訪問なども次の就職につなげるために少なくない、軽度の知的障害の卒業生が裏の社会の中で利用されてしまうことに胸を痛めていることなど多方面にわたる仕事の内容とその対応の現状が話された。

総括として齊藤勉副事務局長より、これら様々な課題の改善は政治と切り離しては推進できないと、政治の必要性が訴えられ、集会は終了した。今後も連合北海道は、積極的に女性が活躍できるようさまざまな取り組みを推進していく。

〈この記事のアドレス〉

<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=2047>



2016春闘集中回答日に向けて要請行動 道内経済5団体、道労働局、道に対して実施

連合北海道は、2016春季生活闘争のヤマ場を3月16日に控え、2月26日に経済5団体（北海道経済連合会・北海道商工会議所連合会・北海道商工会連合会・北海

道経済同友会・北海道中小企業団体連合会）および北海道労働局と、2月29日には北海道に対してそれぞれ要請行動を実施した。

■北海道経済5団体

26日に行われた北海道経済5団体との労使懇談会で出村会長は、「昨年12月の共同宣言をもとに、お互い立場は違うが知恵を出し合い労働環境を改善しなければならない」と述べた上で、「昨年は、16年ぶりに2%程度の賃上げが実現でき一定の成果はあった。しかし、中小・未組織の企業においては、その効果は部分的であったため、今年も昨年同様（10,500円、時給では37円以上）の引き上げを求めていく。経済の好循環を果たすには消費拡大が大事だ。賃上げをもっと実現しないといけない」と強調し、経済界に協力を要請した。

また、北海道の長時間労働について触れ、道内経済の発展、安定した雇用の場の創出など「働き方・労働環境の改善」といった共通課題の克服に向け、協働して取り組むことを求めた。

北海道経済連合会の大内会長は、「会社の発展と従業員の労働条件向上に向け、賃金だけではなく、生産を高めるための方策、安全対策、長時間労働の防止、働き方改革、女性活躍推進などについて、真摯な議論を尽くし労使にとって良い結果が導かれる事を期待する」と述べた。また、「賃金引上げに対しては、自社の支払い能力も考慮しなければならない」との回答にとどまり、労使の隔たりが浮き彫りになった。このほか、連合北海道の添田副会長・畑山副会長より、産別の取り組み状



況、経済5団体から春闘に臨む各団体の考え方が述べられた。

■北海道労働局

冒頭、出村会長は、新卒・若者の雇用対策や高校新卒者の内定率と離職率がともに高いことに触れ、連合北海道の就活応援セミナーの開催等を紹介しつ



つ、地域における安定した雇用の場が求められている現状や、雇用の質の改善等について要請した。

■北海道

連合北海道の杉山事務局長より要請を受けて辻副理事は、「雇用の場合、質・処遇・離職についてしっかりと対応することが大切」で、「自分の将来設計が出来るような仕事を作ることをどうサポートするか。しっかりと担当課に対応させていく」と述べた。

〈この記事のアドレス〉

<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=2034>



北海道学園大学で就活応援講座開催 就活直前ポイントや学生との本音トークを展開

3月1日企業の会社説明会開始にあたり、2月27日北海道学園大学I部学生自治会主催の「就活セミナー」が同大学で開催され、今年も齊藤勉副事務局長が講師に招かれた。

講座内容は、新卒者を募集する企業は職場情報開示が求められる「若者雇用促進法」の活用方法や辞めない企業選び、求人票を通してみるブラック企業対策、面接や内定などにかかわるワークルールなど、数多くの労働相談対応をしている連合だからこそできる就活直前に必要なポイントを説明した。

また、今回も現職の採用担当者2名とのライブ中継を行い採用側からの本音トークが炸裂した。

学生からは「字が上手くないが影響するか?」「質問に答えられない場合どうすればいい?」「FacebookなどのSNSなどについて採用側は調査するのか?」「複数内定をもらった場合の対応は?」「ビジネスマナーはどこまで覚えればいい?」などの質問が相次いだ。

講座修了後、学習塾や飲食業などでアルバイトをしている学生からは「タイムカードの改ざんをされている」「授業の準備時間を換算すると時給300円くらい」などのブラックバイトの相談も寄せられた。

〈この記事のアドレス〉

<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=2025>

北海道第5区補欠選挙

毎日が投票日

期日前投票に必ず行こう!

期日前投票の期間
2016年4月13日(水)～4月23日(土)

月	火	水	木	金	土	日
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24

衆議院
第5区補欠選挙 **投票日**



こんなに
カンタン!
期日前投票

当日選挙にいけない...

「期日前投票」を利用すれば、
公示日の翌日から毎日が投票日です

いつから?

告示日の翌日から投票日の前日まで!
都合に合わせて自由に投票できるシステムです。

どこで?

自治体指定の期日前投票所!

午前8時30分～午後8時まで

理由は?

どんな内容でもOK!

仕事・旅行・病気など「理由に○」をするだけなので、
レジャーでも仕事でもどんな理由でもOK!

方法は?

通常の投票方法と同じ!

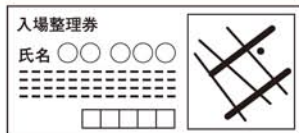
投票の手順は通常の投票日とまったく同じです。

※投票所などの詳細は、各市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

投票の手順

1

入場整理券が届く



2

投票時間に投票所に向かう

投票時間

午前7時～午後8時まで

※原則であり、市区町村によって異なる場合があります。

3

衆議院補欠選挙は
選挙区選挙となります

選挙区選挙

選挙区用投票用紙
(桃色の用紙)



投票日当日は、もし入場券を忘れた場合でも、選挙人名簿の確認ができれば投票することができます。

4月24日(日)に投票へいけない方は棄権せず、
必ず期日前投票 4月13日(水)～4月23日(土) を活用しましょう!



4月の主な動き

■徳永参議後援会事務所開き

2日(土) 17:30/昭和ビル5F

■第3回人権問題学習会

5日(火) 18:00/KKR札幌

■5区補選街頭演説集会

10日(日) 13:30/千歳市

■第3回中小パート共闘会議

14日(木) 13:30/連合北海道会議室

■第7回中央執行委員会

14日(木) 13:30/連合会館

■判例研究会

21日(木) 18:30/かでの2・7

■渡島地協春闘地場解決促進集会

22日(金) 18:00/函館市

■第7回執行委員会

25日(月) 10:00/連合北海道会議室

■第6回地協事務局長会議

25日(月) 13:30/連合北海道会議室

■石狩地協春闘地場解決促進集会

25日(月) 18:30/エルプラザ

イベントカレンダー

衆議院北海道5区補欠選挙

告示日 4月12日(火)

投開票日 4月24日(日)

第87回全道メーデー

日時 5月1日(日) 9:30 オープニング

場所 札幌大通公園8丁目広場